

部 分 払 請 求 書

令和 6 年 3 月 1 日

愛 知 県 知 事 殿

契約者が所長の場合は愛知県〇〇所長

請負者 住 所 〇〇〇

(所在地) 〇〇〇

氏 名 〇〇〇

(名 称 及 び) 〇〇〇

代表者氏名 〇〇〇

金	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	金	5	5	0	0	0	0	0	0

ただし、下記工事の出来形 50.1 パーセントに対する請負代金の第 1 回部分払金

1 工 事 名 〇〇〇工事

2 路線等の名称 〇〇〇

3 工 事 場 所 〇〇〇

4 契約締結年月日 令和 5 年 1 1 月 1 日

5 請 負 代 金 額 金 2 2 0 , 0 0 0 , 0 0 0 円

6 支 払 方 法

口 座 振 替	〇〇銀行 〇〇支店
	当座 第〇〇〇〇〇〇〇番

(様式第 92 の続き)

請 求 金 額 内 訳 書						
請負代金額		金 220,000,000 円		前払金受領 年 月 日	令和 5 年 1 2 月 1 5 日	
				前 払 金 受 領 額	金 44,000,000 円	
回数	出来形 パーセント	出来形の 9/10 に 相当する金額	部 分 払 受 領 済 額	前払金から の差引額 (A)	今回請求額 (B)	備 考
1	50.1	99,198,000	0	44,000,000	55,000,000	次回請求額 198,000
検査年月日：令和 6 年 2 月 20 日						
適格請求書必要事項						
登録番号：T						
消費税及び地方消費税額等						
出来形検査 を行った日 の年度	消費税及び地方消費税 の税込対象額(C = A+B)		消費税及び地方消費税(税率 10%) の額(D (端数切捨) = C × 10 ÷ 110)			
令和 5 年度	99,000,000 円		9,000,000 円			
計	99,000,000 円		9,000,000 円			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。
- 2 路線等の名称は、必要がないときは記入しないこと。
- 3 金額の数字は、アラビア数字を用い、頭に「金」を記入すること。
- 4 出来形の 10 分の 9 に相当する金額の円未満の端数は、切り捨てること。
- 5 前払金からの差引額の円未満の端数は、切り上げること。
- 6 表の行が足りない場合は、適宜、追加すること。
- 7 「適格請求書必要事項」以下の内容については、特別会計及び地方公営企業会計の場合に記入すること（一般会計は空欄又は削除可。）。**
- 8 C は、A 及び B を出来高検査を行った日の年度ごとに足した額を記入すること。
- 9 D は C の額に、110 分の 10 の割合を乗じて得た額（円未満の端数を切り捨て）を記入すること。